

令和7年度 事後評価シート

施策	3若者が活躍できる環境の整備
K G I	①県立高校の生徒の県内企業の認知度 【基準値】46.2%（令和4年度）【目標値】80.0% ②若者（15歳～29歳）の転出超過数 【基準値】3,830人（令和4年）【目標値】2,230人

【細施策シート】	担当部局	総務部
----------	------	-----

細 施 策		03_05	職業教育の振興による若者定着						施策KGI		②
K G I		私立専門学校生の県内就職率									
		KGI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	72.6 %	目標値	73.6 %	目標値	74.6 %	目標値	75.6 %
		基準値	71.6 %	実績値	69.1 %	実績値	66.5 %	実績値	68 %	実績値	%
				達成率	%	達成率	90.4 %	達成率	91.2 %	達成率	%
		ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	
7 年 度	要因分析 【必須】	「医療」「教育・社会福祉」分野では、いずれも県内就職率が70%を超え、平均で79.5%である一方、「工業」「衛生」「文化・教養」「服飾・家政」分野では、県内就職率が50%未満の学科もあり、4分野平均で54.8%となっている。当該4分野や男子生徒を中心に高い給与水準や充実したキャリア形成など将来への期待が大きい大都市圏等への流出が続いているものと思われ、目標達成には至らなかった。									
	見直し方向性 【必須】	県内企業等に多くの専門人材を輩出している私立専門学校は、職業教育の振興を通じて、若者の県内定着に大きく寄与しており、県外就職の動機を強める要因もある中、県内産業の担い手となる人材の育成・確保に向けた職業教育機能を強化するため、次年度においては、専門学校生の約2/3が在籍する職業実践専門課程における産業界との連携を一層強化した県内就職率の向上を図る取組みへの支援を充実させるとともに、県内就職率が低いデジタル人材の県外流出防止に向けた取組みへの支援にも着手していき、関係団体とも密に連携しながら、職業教育の更なる振興を図り、県内企業との接続を強化し、卒業生の県内就職につながる施策を推進していく。									